



MOTOROLA



新登場
新バッテリー搭載
マイクロタックII

裏側の技術、180分。

あなたの携帯電話は3時間連続通話出来ますか。マイクロタックII(HP-521)は、ニッケル水素電池の搭載で、連続通話時間が180分になりました。革新は、いつもモトローラから。

携帯電話は
やっぱり モトローラ。

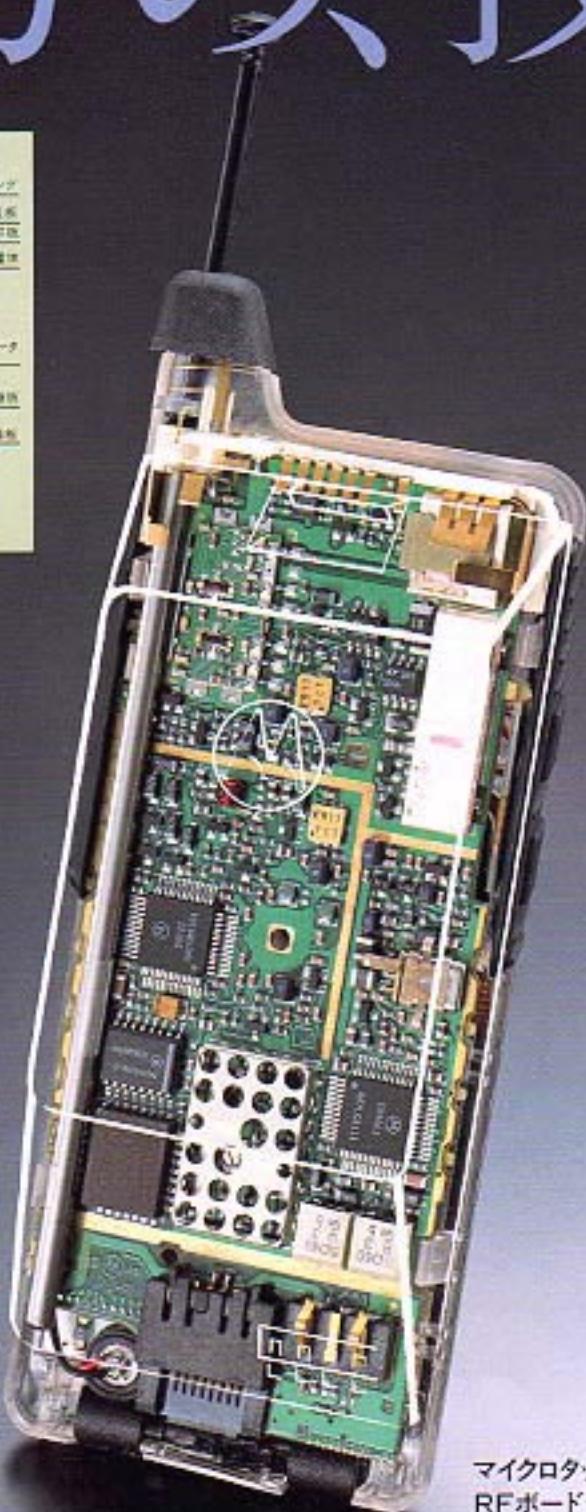
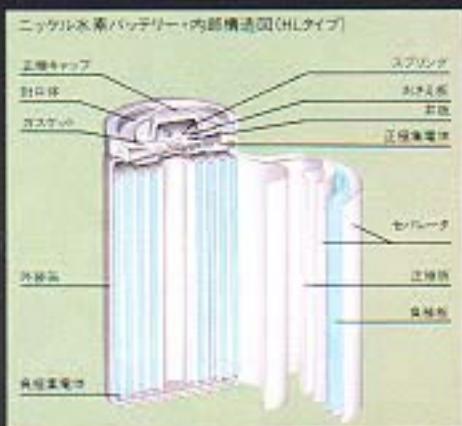
MICRO TAC II

cellular セルラーフォンクリップ

HP-521

マイクロタックII(HP-521)は、
連続通話時間180分をはじめ、モトローラの技

180分の技術。



マイクロタックII/HP-521
RFボード(高周波部基板)

技術と先進の機能が凝縮されています。

新バッテリーの搭載で、連続通話時間を180分まで拡大。

「マイクロタックII」は、新型の高性能バッテリーを搭載しました。これは、新開発されたニッケル水素蓄電池を使用したバッテリーで、正極にニッケル化合物、負極には水素吸藏合金などの優れた素材と、多くの先端技術を駆使しています。1回の充電による使用時間は、従来のニッカド電池の約3割増。マイクロタックIIに装着することによって、連続通話時間が180分に拡大しました。さらに高い信頼性によって、マイクロタックIIのための安定した電源を確保。コンパクトな角型の形状は、各種ハイテク機器などの内部スペースを効率的に使えるため、機器の小型化に非常に有効で、マイクロタックIIの小型でスリムなボディにも大きく貢献しています。そしてこの新型バッテリーは環境にもやさしいバッテリー。これからクリーンエネルギーとしても注目されています。このように新型バッテリーの搭載で、マイクロタックIIの携帯中の使用に大きなゆとりが生まれ、移動電話としての利便性がいちだんと拡大。

携帯電話の革新は、いつもモトローラから始まります。

■ニッケル水素電池の基本性能

HSタイプ	HLタイプ
電池電圧	6V
充電容量	6V
455mAh	1260mAh
連続通話時間	約65分
連続待受時間	約180分
約10時間	約27時間

モトローラの高度な半導体技術が実現させた、軽量・コンパクトボディ。

世界の半導体技術をリードし、エレクトロニクス分野の先端を開拓し続けてきたモトローラ。なかでも無線通信機の半導体分野では、常に先進的で革新的な存在です。とくにマイクロプロセッサー、ICに関する信頼性は高く、多くの電子機器メーカー

に採用されているとともに、マイクロタックIIにも、もちろん使用されています。このような高度な半導体技術が、マイクロタックIIの小型・軽量化に大きく貢献。さらにネジ部品をほとんど使わない頑強なボディ構造や、IC回路によって調整部分を固定しているので、完全なメンテナンスフリーを実現しています。

優れた通話システムと端末機器(マイクロタックII)が実現した、音質・感度の良さ。

マイクロタックIIが採用しているホイップアンテナ。マイクロタックIIがこのアンテナをボディ内部に収納している状態でも着信するのは、1台1台のマイクロタックIIが高性能なのはもちろん、モトローラが開発した優れた通話システムが大きく貢献しています。この通話システム—TACS方式は、モトローラが開発し、北米を中心に世界で250万台以上の利用実績を持つ、信頼性の高いシステム。サービスエリア内をとぎれることなく中継していく無線基地局の配置を初め、システム全体に、モトローラの移動電話に関するノウハウが注がれています。このような完成された通話システムと高性能の端末を採用することは、とにかく電波の弱い地域での音質と感度の向上に実力を発揮しています。

モトローラならではの、優れた電波のクオリティ。

移動電話の音質を左右する大きな要素としてあげられるのが、電波のクオリティです。モトローラでは、この電波のクオリティを高い水準に維持するためにも、とても高度な技術を注いでいます。それはまず通信のための電波の周波数の安定度が高いということ。つまり、電波には若干の振れ幅があり、それを中心に安定させるための高度な技術が生かされています。そして電波に音声を正確に載せるテクニックも、通話における高音質のポイントとなります。またマイクロタックIIの側にも、中継基地から送られてくる電波にフレキシブルに追従していくための、高い性能が備えられています。このように、モトローラが開発した高品質の電波のための技術が、通話における高音質を実現しているのです。



世界で、そして日本で認められた、マイクロタックII。

さまざまなエレクトロニクス機器やシステムを開発・提供し続けてきた、モトローラ。そのモトローラが、世界で初めて小型化に成功した携帯電話が「マイクロタック」です。そして「マイクロタック」を、よりコンパクトに、高性能に、さらに身近な存在へと進化させたのが、「マイクロタックII」。発表以来、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジアをはじめとした世界60ヵ国以上で愛用され、世界のビジネスシーンを中心に高い信頼を得ています。

日本で、そして世界で多くの賞を受けた、人に優しいデザイン。

発表以来、世界で、そして日本でも多くのユーザーの方に愛用されている「マイクロタックII」、その高級感と独特的のフォルムは、日本でのグッドデザイン賞をはじめ、世界で多くの賞を受けています。³「ボディ・フレンドリィ」というコンセプトによる人間工学に基づいたデザインは、手に持ったときにしっくりとフィットし、さらに耳に心地よく話しやすいポジションをキープ。なによりも人に優しいデザインが、世界中で多くの支持を受けています。

あらゆるコミュニケーションシーンをとらえる、高感度のスリムボディ。

胸ポケットにも入るスリムボディに、優れた操作性と、毎日のハードな使用にも耐える堅牢性。さらに、モトローラの高度の半導体技術を注ぎ込んだ感度の良さは、高い信頼性とともに、世界中のあらゆるコミュニケーションシーンをとらえています。

マイクロタックIIだけの「フリップ機能」。
電話がかかってきた場合にもフリップを開けただけで、素早く通話状態に。また待機中や使用しない場合には、操作キーを保護し、誤操作を防ぎます。マイクロタックIIだけの優れた機能です。

電話帳がわりの「メモリダイヤル」。

99人分の電話番号と名前を記憶させておき、簡単な操作で発信することができます。電話帳が必要ない便利な機能です。

数字がメモできる「通話中番号メモ」。

通話中に得意先や連絡先の電話番号などの数字をメモすることができます。メモした電話番号にもワンタッチで発信することができます。

ダイヤルせずに再発信できる「リダイヤル」。
電源を切っても、最後にかけた10分前分の電話番号を記憶。簡単な操作でそれらの電話番号を呼び出し、ダイヤルせずに発信することも可能です。

「ラスト10ナンバーリダイヤル」。

電源を切っても、最後にかけた10分前分の電話番号を記憶。簡単な操作でそれらの電話番号を呼び出し、ダイヤルせずに発信することも可能です。

無断使用を防止する「ダイヤルロック」。

あらかじめ入力したロックコードを解除しないければ、電話ができない機能。無断使用を防止します。

充電状態を知らせる「電池電圧表示」。

電池の残量の目安を3段階で表示して、充電状態をチェックできます。

設定機能チェックできる「設定機能確認」。
本体に現在設定されている機能を表示。マイクロタックIIが備えているさまざまな機能の設定状態を、一日で確認することができます。

自動的に着信状態になる「オート着信」。

着信音が2回鳴ると自動的に通話状態になり、すぐに話すことができます。また着信音が鳴らないように設定することも可能で、場所や用途によって使い分けられます。

指定した電話に転送できる「着信転送」。

マイクロタックIIにかかる電話を、指定した一枚の電話やポケットベルなどに自動的に転送することができます。転送先は簡単な操作で変更できます。

決めた時間に自動発信する「予約発信」。

あらかじめ設定しておいた時間になると、お知らせ音

が鳴り自動的に着信。電話をかける時間を約束した場合などに便利です。

ご利用時間を確認できる「利用時間表示」。
ご利用になった時間表示して、チェックすることができます。利用経過時間、リセットタイム、累積利用時間、ホームシステムタイムなどの他、他地域システムタイムを表示します。

電波の状態がわかる「受信電波強度表示」。
通話時に、受信している電波の強さを8段階で表示。電波の強さをチェックすることができます。

この他にも多彩な機能を搭載しています。

■電話番号や名前への入力を修正する入力修正機能。■通話中にこちらの声を聞こないようにするオート接続。■受信音量・着信音量調節機能。■メモリダイヤルやメニュー機能を検索できるスクロール機能。■ポケットベルの呼び出しなどブッシュホンサービスの番号を確認してから一括選出するブッシュホールド機能。■一時的に10ヶ所までの電話番号を登録する一時メモ。■着信音を2回鳴ると自動的に通話状態になるオート着信。■着信音ON/OFF機能。■ボタン確認音ON/OFF機能。■ボタンを押している間に同様なトーン送信時間が一定にするショートトーン機能。■設定機能リセット機能。■設定データクリア機能。■ロック機能表示・変更機能。■通話料金レポート表示機能。

■仕様

	バッテリーNS 装着時	バッテリーNL 装着時
最大出力	約0.6W	約0.5W
幅×高さ×奥行(㎜)	61×141×26	61×141×39
重 量	約235g	約310g
連続通話時間	約65分	約80分
連続待機時間	約10時間	約27時間
充電時間	約75分	約90分

*寸法は、リバーブ開いた状態で、アンテナ・天線物は除かれます。

●製品に関する技術的な質問・ご相談は

日本モトローラ株式会社

移動電話事業部

本社/〒106 東京都港区南麻布3-20-1

☎ 0120-227-217

●基本セット



●別売アクセサリー



●お問い合わせ・お問い合わせは



セルラー電話クリエイティブ

北海道セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-279777
東北セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-004987
北陸セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-003077
関西セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-275020
中国セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-274074
四国セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-077767
九州セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-141460
沖縄セルラーテレホン株式会社 ☎ 0120-439009